



安全データシート

1. 化学品等及び会社情報

製品名	LP Buffer (BSC10M1B matching component)
製品コード	BSC10M1B02
会社名	バイオライフサイエンスジャパン株式会社
住所	〒650-0046 兵庫県神戸市中央区港島中町4丁目1-1 ポートアイランドビル10F 1005号室
電話番号	078-335-7475
ファックス番号	078-335-7485
緊急連絡電話番号	078-335-7475
推奨用途及び使用上の制限	研究用途、専門ユーザー

2. 危険有害性の要約

2.1 GHS分類

本製品は複数の構成試薬からなるキット製品です。危険有害性の要約にはキット製品としてのGHS分類結果を記載しています。各構成試薬成分の報は組成及び成分情報を参照ください。

2.2 GHSラベル要素

絵表示又はシンボル



注意喚起語

警告

危険有害性情報

H315: 皮膚腐食性／刺激性 (区分2)
H319: 眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 (区分2A)

注意書き
安全対策

P264 取扱い後は皮膚をよく洗うこと。
P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

応急措置

P302 + P352 皮膚に付着した場合: 多量の水で洗うこと。
P305 + P351 + P338 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
P332 + P313 皮膚刺激が生じた場合: 医師の診察/手当てを受けること。
P337 + P313 眼の刺激が続く場合: 医師の診察/手当てを受けること。

保管

情報なし

廃棄

情報なし

2.3 他の危険有害性

情報なし

3. 組成及び成分情報

LP Buffer

単一製品・混合物の区別

混合物

GHS分類

H315: 皮膚腐食性／刺激性 (区分2)
H318: 眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 (区分1)

危険物成分

成分	CAS 番号	濃度 (%)
ドデシル硫酸ナトリウム	151-21-3	1

4. 応急措置

一般的アドバイス	この安全データシートを担当医に見せる。
吸入した場合	吸入後は新鮮な空気を吸うこと。
皮膚に付着した場合	皮膚に接触した場合: すべての汚染された衣類を直ちに脱ぐこと。 皮膚を流水/シャワーで洗うこと。
眼に入った場合	眼に触れた後は多量の水ですすぐこと。眼科医の診察を受けること。コンタクトレンズをはずす。
飲み込んだ場合	飲み込んだ後はただちに水を飲ませること(多くても2杯) 医師に相談する。
急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状	もっとも重要な既知の徴候と症状は、ラベル表示(項目2.2を参照)および/または項目11に記載されている
応急措置をする者の保護 医師に対する特別な注意事項	情報なし 情報なし
5. 火災時の措置	
消火剤	現場の状況と周辺環境に応じて適切な消火手段を用いる。
使ってはならない消火剤	本物質/混合物に対する消火剤の制限なし
特有の危険有害性	不可燃性である。 火災により発生するおそれ: 硫酸化物 周辺の火災で有害な蒸気を放出することがある。
特有の消火方法	ガス/蒸気/ミストを水スプレー/ジェットで抑える(除去する)。消火水が、地上水または地下水のシステムを汚染しないようにする。
消火を行う者の保護	自給式呼吸器がある場合のみ危険区域に留まってもよい。安全なゾーンまで離れるか適切な保護衣を着用して、皮膚に触れないようにすること。
6. 漏出時の措置	
人体に対する注意事項、 保護具及び緊急措置	救急隊員以外への助言: 蒸気、エアゾールを吸入してはならない。触れないようにすること。十分な換気を確保する。危険なエリアから避難し、緊急時手順に従い、専門家に相談のこと 個人保護については項目8を参照する。
環境に対する注意事項	物質が排水施設に流れ込まないようにする。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	排水溝に蓋をすること。こぼれたら集めて結合させ、ポンプですくい取る。物質の制限があれば順守のこと(セクション7、10参照) 液体吸収剤と中和物質(例. Chemizorb® OH ⁻ , Merck Art. No. 101596)で処置すること。正しく廃棄すること。関係エリアを清掃のこと。
7. 取扱い及び保管上の注意	
7.1 安全取扱いのための予防措置	注意事項は項目2.2を参照。
7.2 配合禁忌等を踏まえた保管条件	保管条件 密閉のこと。
7.3 特定の最終用途	項目11に記載されている用途以外には、その他の特定の用途が定められていない。
8. ばく露防止及び保護措置	
1%ドデシル硫酸ナトリウム(151-21-3)	
8.1 管理パラメーター コンポーネント別 作業環境測定パラメータ	許容濃度が設定されている物質を含有していない。
8.2 曝露防止	

適切な技術的管理

汚した衣類はただちに替えること。予防的な皮膚保護を講じること。本物質を取り扱った後は手と顔を洗うこと。

保護具

眼／顔面の保護

NIOSH(US)またはEN 166(EU)などの適切な政府機関の規格で試験され、認められた眼の保護具を使用する。密着性の高い安全ゴーグル

皮膚及び身体の保護具

本推奨は、当社発行の安全データシートに記載されている製品およびその指定の使用法のみ適用される。溶解、他の物質との混合、およびEN16523-1に記載の逸脱条件での使用については、CE認証手袋のサプライヤに問い合わせのこと(例: KCL GmbH, D-36124 Eichenzell, Internet:www.kcl.de)

フルコンタクト

材質: ニトリルゴム

最小厚: 0.11 mm

破過時間: >480 min

試験物質: KCL 741 Dermatril® L

飛沫への接触

材質: ニトリルゴム

最小厚: 0.11 mm

破過時間: >480 min

試験物質: KCL 741 Dermatril® L

身体の保護

呼吸用保護具

保護衣

気化ガス/エアロゾル発生時に必要

次の規格に準拠しているフィルター式呼吸器保護具を推奨します。DIN EN 143、DIN 14387および使用済み呼吸器保護システムに関連する他の付属規格。

環境暴露の制御

物質が排水施設に流れ込まないようにする。

9. 物理的及び化学的性質

9.1 基礎物理および化学特性の情報

LP Buffer

外観 形状:	液体
色:	無色
臭い:	無臭
臭いのしきい(閾)値:	データなし
pH:	データなし
融点・凝固点:	データなし
沸点、初留点及び沸騰範囲:	データなし
引火点:	データなし
蒸発速度:	データなし
燃焼性(固体、気体):	データなし
引火上限/下限または爆発限界:	データなし
蒸気圧:	データなし
蒸気密度:	データなし
比重:	データなし
水溶性:	データなし
n-オクタノール／水分配係数:	データなし
自然発火温度:	データなし
分解温度:	データなし
粘度:	データなし
爆発特性:	データなし
酸化特性:	データなし

9.2 その他の安全情報

データなし

10. 安定性及び反応性

10.1 反応性

推奨保管及び取扱においては安定と考えられる。

10.2 化学的安定性

推奨保管及び取扱においては安定と考えられる。

10.3 危険有害反応可能性

次と激しく反応: 一般的に水と反応するとされる物質。

10.4 避けるべき条件

情報なし

10.5 混触危険物質	データなし
10.6 危険有害な分解生成物	火災の場合:項目5を参照

11. 有害性情報

ドデシル硫酸ナトリウム(151-21-3)として

11.1 毒性情報

急性毒性	LD50 経口 - ラット - メス - 977 mg/kg (OECD 試験ガイドライン 401) 症状: 口腔、咽頭、食道、消化管の粘膜の刺激。 症状: 粘膜の炎症, 咳, 息切れ, おそれのある障害:, 気管の損傷 LD50 経皮 - ラット - オスおよびメス - > 2,000 mg/kg (OECD 試験ガイドライン 402)
皮膚腐食性/刺激性	皮膚 - ウサギ 結果: 刺激 - 24 h (OECD 試験ガイドライン 404)
眼に対する重篤な損傷性/ 眼刺激性	眼 - ウサギ 結果: 眼に対する不可逆的影響 (OECD 試験ガイドライン 405)
呼吸器感作性又は皮膚感作性	マキシマイゼーション試験 - モルモット 結果: 陰性 備考: (IUCLID)
生殖細胞変異原性	試験タイプ: Ames 試験 テストシステム: 大腸菌/ネズミチフス菌 結果: 陰性 試験タイプ: in vitro哺乳動物細胞遺伝子変異試験 テストシステム: マウスリンパ腫細胞 結果: 陰性 方法: OECD 試験ガイドライン 478 種: マウス - オスおよびメス - 子宮内 結果: 陰性
発がん性	データなし
生殖毒性	データなし
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	急性毒性(経口) - 口腔、咽頭、食道、消化管の粘膜の刺激。 急性毒性(吸入) - 粘膜の炎症, 咳, 息切れ, おそれのある障害:, 気管の損傷
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	データなし
誤えん有害性	データなし

11.2 追加情報

12. 環境影響情報

ドデシル硫酸ナトリウム(151-21-3)として

12.1 生態毒性

魚毒性	流水式試験 LC50 - Pimephales promelas (ファットヘッドミノウ) - 29mg/l - 96 h (OECD 試験ガイドライン 203)
ミジンコ等の水生無脊椎動物に対する 毒性	流水式試験 LC50 - Ceriodaphnia dubia (ミジンコ) - 5.55 mg/l - 48 h (OECD 試験ガイドライン 202)
藻類に対する毒性	止水式試験 ErC50 - Desmodesmus subspicatus (緑藻) - > 120 mg/l - 72 h (DIN(ドイツ工業規格) 38412)
微生物毒性	止水式試験 EC50 - 活性汚泥 - 135 mg/l - 3 h 備考: (ECHA)
魚毒性(慢性毒性)	流水式試験 最大無影響濃度 - Pimephales promelas (ファットヘッドミノウ) - >= 1.357 mg/l - 42 d 備考: (ECHA)

ミジンコ等の水生無脊椎動物に対する毒性(慢性毒性) 流水式試験 最大無影響濃度 - Ceriodaphnia dubia (ミジンコ) - 0.88 mg/l - 7 d (US-EPA)

- 12.2 残留性・分解性 データなし
12.3 生体蓄積性 データなし
12.4 土壤中の移動性 データなし
12.5 PBT および vPvB の評価結果 化学物質安全性評価が必要ではない/行っていないため、PBT/vPvB評価データはない。
12.6 内分泌かく乱性 データなし
12.7 他の有害影響
オゾン層への有害性 環境への放出は必ず避けなければならない。
非該当
データなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物 廃棄においては、関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。

14. 輸送上の注意

該当の有無は製品によっても異なる場合がある。法規に則った試験の情報と、分類実施中の12項の環境影響情報とに、基づく修正の必要がある。

1%ドデシル硫酸ナトリウム(151-21-3)

- 14.1 国連番号 ADR/RID (陸上規制): - IMDG (海上規制): - IATA-DGR (航空規制): -
14.2 国連輸送名 ADR/RID: 非危険物
IMDG (海上規制): Not dangerous goods
IATA-DGR (航空規制): Not dangerous goods
14.3 輸送危険有害性クラス ADR/RID (陸上規制): - IMDG (海上規制): - IATA-DGR (航空規制): -
14.4 容器等級 ADR/RID (陸上規制): - IMDG (海上規制): - IATA-DGR (航空規制): -
14.5 環境危険有害性 ADR/RID: 非該当 IMDG 海洋汚染物質(該当・非該当):非該当 IATA-DGR (航空規制): 非該当
14.6 特別の安全対策 なし
14.7 混触危険物質
詳細情報 なし
国際輸送に関する国連勧告の定義上は、危険物に該当しない。

15. 適用法令

15.1 物質または混合物に固有の安全、健康および環境に関する規則/法律

国内適用法令

1%ドデシル硫酸ナトリウム(151-21-3)

- 消防法: 危険物に該当しない。
毒物及び劇物取締法: 非該当
労働安全衛生法 非該当
特定化学物質障害予防規則: 非該当
有機溶剤中毒予防規則: 非該当
名称等を通知すべき危険物及び有害物: 非該当
名称等を表示すべき危険物及び有害物: 非該当
化学物質排出把握管理促進法: 第一種指定化学物質, 2023年4月1日から - ドデシル硫酸ナトリウム
大気汚染防止法 非該当

16. その他の情報

注意:

本SDSは自社SDSデータベース並びに各種の出版されている情報、文献などに基づいて作成されていますが、すべての情報を網羅しているわけではありません。従って、本情報は化学物質の安全性の指標としてのみご使用ください。また、本SDSの記載内容は情報提供を目的としており、当該化学物質の取り扱い上のいかなる保証をなすものではありません。
すべての材料および混合物には未知の危険性が存在する可能性があります、注意して使用する必要があります。
本SDSは、新しい情報が入手可能になった場合、改訂されることがあります。